

外国語活動における小学校国語教科書の活用と"Hi, friends!2"Lesson7の指導

著者	西崎 有多子
雑誌名	東邦学誌
巻	42
号	1
ページ	19-28
発行年	2013-06-10
URL	http://doi.org/10.20728/00000301

外国語活動における小学校国語教科書の活用と
“Hi, friends! 2” Lesson 7 の指導

西 崎 有多子

愛知東邦大学

外国語活動における小学校国語教科書の活用と “Hi, friends! 2” Lesson 7 の指導

西 崎 有多子

目 次

1. はじめに
2. 小学校国語教科書における昔話と劇等の扱い
3. “Hi, friends! 2” Lesson 7 世界の物語16話を使う
 - 3.1 16話と国語教科書
 - 3.2 16話の活用
 - 3.3 16話についての視点
4. おわりに

1. はじめに

“Hi, friends! 2” Lesson 7 “We are good friends.” においては、「桃太郎」をオリジナル劇に発展させる指導が求められている。オリジナル劇化する上でのさまざまな課題を解決しながら、学級担任が中心となって卒業に向けてクラス一丸となって行なう劇づくりは、得られる成果も大きい。これらについては、前稿（西崎 2012b）ならびに前々稿（西崎 2012a）で述べた。日本語での劇と異なり、ことばとしての英語の蓄積が圧倒的に少ない子どもたちが、文字を読むことを習っていないために英語での台本を使用できない状況の下、新教材1年目ながら2012年度の小学校外国語活動では、この単元に関するいくつものすばらしい授業実践を見せて頂くことができた。その多くが稽古でオリジナルのセリフを身に付けた上での実践であったが、中には、“Hi, friends! 2”の英語でのセリフをすべて和訳して日本語での台本を使用した実践、“Hi, friends! 2”に載っている絵を見ながらストーリーを思い浮かべて、英語のセリフをつなげながら上演する実践などもあった。いずれも先生方が実態に合わせて指導を工夫された成果であった。

文部科学省の指導書ならびに指導案においては、「桃太郎」以外のお話のオリジナル劇等は提案されてはいない。しかし、本稿では、同じく“Hi, friends! 2” Lesson 7 で取り上げられている16話を使って、いろいろな英語表現に触れ、国語との連携を考えた授業展開についてその可能性について述べたい。

2. 小学校国語教科書における昔話と劇等の扱い

新小学校学習指導要領第2章第1節国語、第2各学年の目標及び内容〔第1学年及び第2学年〕、〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕(1)(ア)においては、「(ア) 昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり、発表し合ったりすること。」「[1]と記載されているが、小学校国語教科書においては、どの程度扱われているのだろうか。

表1・表2は、東京書籍発行の『あたらしいこくご』一上・一下、『新しい国語』二上・二下・三上・三下・四上・四下・五上・五下・六上・六下の計12冊、ならびに光村図書発行の『こくご』一上・一下・二上・二下、『国語』三上・三下・四上・四下・五・六の計10冊の中で、昔話・民話、音読劇等を含む劇に関するものを教材として取り上げている部分を表にしたものである。

表1 東京書籍『あたらしいこくご』(1年生用)・『新しい国語』(2～6年生用)

学年	教材名	分類	ポイント
一(上)	おおきな かぶ	ロシアの民話	お話に興味を持ち、楽しんで読む
一(下)	むかしばなしを たのしもう	にほんのことは	読み聞かせ、自分で読む、昔話の歌 【昔話】ももたろう・さととかに・うらしまたろう・はなさかじい
	花さかじい	読み聞かせ	
二(上)	お手紙		場面に気をつけて読む 人物の気持ちを考える
	言いつたえられているお話をしろ	日本の言の葉 神話や伝承	【日本のお話】でいだらぼっち・いなばの白うさぎ・やまたのおろち・海さち山さち
二(下)	名前を見てちょうだい	物語	場面ごとに人物の様子や気持ちを読み取り、 気持ちを考えて声に出して読む
	絵を見てお話を作ろう		絵から想像を広げてお話を書く
	かさこじぞう	昔話	【むかし話を読もう】おだんごころころ・さるじぞう・ぼうさまのき・びんぼうがみとふくのかみ・年こしのたき火・したきりすずめ・しっぽのつり・ゆきおんな・はつゆめはひみつ
	おばあちゃんに聞いたよ	日本の言の葉	昔から伝わるいろいろな言い方
三(上)	じゅげむ	読書の部屋	
三(下)	お話を作ろう		地図を手掛かりにお話を書く
	木かげにごろり	世界の民話	民話のおもしろさを味わう 【世界の民話を読もう】ポルコさまちえばなし・トルコの昔話・ライオンとやぎ・とらとほしがき・さんねん峠・山の上の火・金のさかな・イギリスとアイルランドの昔話・こども世界の民話(上)(下)
	手ぶくろを買いに		音読発表
四(上)	こわれた千の楽器		くふうして音読

四(下)	ごんぎつね		人物の気持ちの変化を考えて読む
	木竜うるし	人形劇	
五(上)	竹取物語・徒然草・平家物語	古文	古文を声に出して読んでみよう
五(下)	大造じいさんとがん	物語	
六(上)	桃花片	読書の部屋	

表2 光村図書『こくご』（1年生、2年生用）、『国語』（3年生～6年生用）

学年	教材名	分類	読み聞かせ	物語を演じる	音読する	ポイント
1(上)	おむすび ころりん	日本の昔話				繰り返し
	おおきなかぶ	ロシアの民話				繰り返し
1(下)	まの いい りょうし	日本の昔話	○			独特の語り口と言い回し
	むかしばなしがいっぱい	さまざまな昔話*		○	すべての教材	【日本のお話】雪女・かさこ地蔵・力太郎・舌切り雀・ねずみの相撲・わらしべ長者・花さかじいさん・さるかに合戦・うり子姫・かちかち山・桃太郎・鶴の恩返し・浦島太郎・聞き耳ずきん・三年寝太郎・ぶんぶく茶釜・金太郎・天狗の隠れみの・かぐや姫・浦島太郎・聞き耳ずきん 【外国のお話】シンデレラ・赤い鳥・ラプンツェル・北風と太陽・みにくいあひるの子・赤ずきん・アラジンと魔法のランプ・おおかみと七匹の子やぎ・うさぎとかめ・ジャックと豆の木・人魚姫・親指姫・三匹のこぶた・裸の王様・ハルメンの笛吹き・白雪姫・三匹のくま・青い鳥・ブレーメンの音楽隊・長靴をはいた猫・ヘンゼルとグレーテル・金のがちょう・眠り姫・うさぎとかめ
	ずうっと、ずっと、大すきだよ					想像を広げながら読む 本を紹介し合う
	たぬきの糸車	日本の昔話				好きなところを見つけて絵と文をかく
	だってだっておばあさん					好きなところを探して読もう。繰り返し
	いなばの白うさぎ	日本の神話	○			聞いて楽しもう 自分が住む地方の昔話
スイミー	レオ・レオニ			読んで感想を書く		

2(下)	お手紙			○	音読劇をしよう
	三まいのおふだ	日本の昔話	○		聞いて楽しもう
	スーホの白い馬	モンゴルのお話			読んだお話を紹介しよう 昔話やその土地に伝わる話を読む
	十二支のはじまり	昔話			
3(上)	ばけくらべ		○		聞いて楽しもう
3(下)	三年とうげ	朝鮮の民話			民話や物語の組み立てを考えよう
	脚本 とらとおじいさん			○	
4(上)	白いぼうし			○	
	茂吉のねこ				○ 音読劇ほか
4(下)	ごんぎつね				主人公の気持ちや行動の変化をとらえる
	額に柿の木	昔話	○		人物や場面の様子を思いうかべながら聞く
5	竹取物語、枕草子、平家物語				○
	雪女			○	聞いて楽しもう
	演劇ができるまで				分担して活動する際の係ごとの仕事の内容・手順
6	河鹿の屏風			○	聞いて楽しもう

全体としては、昔話等の扱いは多いという印象はない。本文として、物語全体が教材になっているものは、大変限られており、先生が読み聞かせをする形や書名のみで紹介等がほとんどとなっている。小学校入学前後に読み聞かせ等で触れる機会があった子ども、自らそれらの本を読んだ子ども、何等かの機会で物語を知る機会があった子ども以外は、日本の伝統的な物語に出会う機会がないままの子どもも少なくない可能性がある。劇についても、脚本としては2社をとおして1編しか掲載されておらず、その掲載も巻末で、学年末に省略されてしまう可能性がある。現在の小学校教科書では「伝え合う力」の育成を目標に、「発信型」「表現力」を重視していることもあり、一人ひとりが皆の前で何かのテーマについて発表し伝え合う活動が多いが、一方では現場での様々な理由もあり、残念ながら劇は日常の学習からは遠いものとなっている。

新小学校学習指導要領における「伝統的な言語文化に関する指導の重視」については、「言語文化の継承と新たな創造」が掲げられており、低学年では昔話や神話・伝承などが、中学年では易しい文語調の短歌や俳句・慣用句・故事成語、高学年では親しみやすい古文・漢文が扱われることになっているため、原則として昔話等は低学年の教科書を中心に教材とされている。外国語活動が行われる高学年においては、ストーリーとしての昔話等を学び直すのではなく、一歩進んだ外国語活動と国語とが連携した教育内容が求められるだろう。

3. “Hi, friends! 2” Lesson 7 世界の物語16話を使う

3.1 16話と国語教科書

“Hi, friends! 2” Lesson 7 で扱われている世界の民話や昔話は、以下の16話で、世界の物語と日本の物語が8話ずつとなっている。それらについての東京書籍と光村図書の国語教科書での扱いについては、以下にまとめた表のとおりである。

表3 “Hi, friends! 2” Lesson7 世界と日本の物語と国語教科書における扱い

	物語	世界	日本	東京書籍	光村図書	備考
1	シンデレラ	○			○1	
2	スーホの白い馬	○			◎2	スーホの白い馬
3	花咲かじいさん		○	○1	○1	
4	手袋	○				
5	赤ずきん	○			○1	
6	大きなかぶ	○		◎1	◎1	同一文ではない
7	かぐや姫		○		○1	
8	桃太郎		○	○1	○1	
9	白雪姫	○			○1	
10	ヘンゼルとグレーテル	○			○1	
11	金太郎		○		○1	
12	三年峠	○		○3	◎3	
13	鶴の恩返し		○		○1	
14	かさ地蔵		○	◎2	○1	かさこ地蔵
15	浦島太郎		○	○1	○1	
16	舌切雀		○	○2	○1	

◎：本文として掲載、○：その他（名称のみの紹介も含む）、数字は学年

東京図書版では、うち7話はその題名のみで紹介も含めて掲載されており、『大きなかぶ』と『かさこ地蔵』が本文として扱われている。光村図書版では『手袋』を除いた15話について紹介されており、うち、本文として扱われているのは、『スーホの白い馬』・『大きなかぶ』・『三年とうげ』の3話である。『大きなかぶ』については、分かち書きのあるなし、挿絵、ならびに漢字表記などに両社間で違いがみられる。

教科書における物語の収録については、ページ数の制限もあり、一般には編集上の問題もあるとも推察できるが、本文として扱われている昔話・民話の数は、いずれも多いとは言えず、劇の扱いも踏み込んだものではない。“Hi, friends! 2”において16話が紹介されていても、前述のとおり、これらの話を知っている子どもと知らない子どもの差が大きい可能性があると考えられる。“Hi, friends! 2”の指導書には、このことを想定して「児童によっては、昔話などをあまり知ら

ないことも考えられる。知っていることがよいというような印象を与えすぎないようにすることも大切である。」と記されている。劇についても、子どもたちはほとんど体験していないことが考えられる。これらのことから“Hi, friends! 2”において、オリジナル劇に取り組む際に、これらの状況を十分踏まえて計画を立てる必要がある。

指導書によれば、“Hi, friends! 2”におけるこの活動は、「物語の一部を聞いて、英語で語られる物語に興味をもたせることがねらい」〔2〕となっている。Let’s Playで録音されている音声、物語の主な登場人物と劇化する場合の登場人物数（複数のものは、3人で計算）を以下表4（世界の物語）と表5（日本の物語）にまとめた。

表4 16の物語のうちの世界の物語

	物語名とLet’s Playの表現	主な登場人物（合計数）	繰り返しの表現、話型等
1	シンデレラ What time is it? Oh, it’s twelve midnight.	シンデレラ・継母・姉2人・魔女・王子・舞踏会の人たち・家来たち（12）	苛められるが、最後に王子と結婚
2	スーホーの白い馬 My friend, you can run fast. I like you.	スーホ・おばあさん・白馬・おおかみ・とのさま・けらいたち（8）	馬との愛情
3	手袋 What’s this? Oh, it’s a glove. I’m cold. A good house for me.	おとこのこ・ねずみ・かえる・ふくろう・うさぎ・きつね・はいいろおおかみ・いのしし・くま・こおろぎ（10）	動物たちが順に手袋に入っていく繰り返しがある
4	赤ずきん Your eyes are very big. Why? To see you well.	おかあさん・赤ずきん・おおかみ・狩人（4）	おおかみと赤ずきんの会話に繰り返しがある 食べられてしまうが救われる
5	大きなかぶ Wow, a big turnip! Yohohee, ho, one, two, three. Great! We did it!	おじいさん・おばあさん・孫娘・犬・猫・ねずみ（6）	順に列に加わっていく繰り返しがある
6	白雪姫 Here you are. A delicious apple for you. Thank you very much.	王・王妃・継母・白雪姫・狩人・七人の小人・王子（13）	魔女に化けた継母が、紐、櫛、リンゴを持って来て、3回襲う毒にやられるが、王子が来て生き返る
7	ヘンゼルとグレーテル I’m hungry. I’m hungry, too. Look! It’s a sweet house! Let’s go!	木こり・継母・ヘンゼル・グレーテル・鳥・魔女・水鳥（7）	石、パンをまいて歩く繰り返しがある 動物に助けられるが、魔女につかまり、脱出に成功する
8	三年峠 Falling down one time, three years. Falling down two times, six years. Falling down ten times, thirty years.	おじいさん・おばあさん・トルトリ（3）	否定的な考えを肯定的に変える

表5 16の物語のうちの日本の物語

	物語名とLet's Playの表現	主な登場人物 (合計数)	繰り返しの表現、話型等
1	花咲かじいさん Look, Pochi. Beautiful flowers. I'm happy. Everyone is happy.	おじいさん・おばあさん・白い犬・隣のおじいさん・とのさま・家来たち (8)	穴掘り・餅つき・灰撒きが2回ずつ行われる 犬の異常誕生
2	かぐや姫 What's this? It's shining. Oh, a cute baby.	おじいさん・おばあさん・かぐや姫・5人の求婚者たち・帝・天人たち (12)	5人の求婚者がいずれも宝さがしに失敗する繰り返しがある 姫の異常誕生異界へ戻る
3	桃太郎 What's that? Wow! A big peach! A peach is coming!	おじいさん・おばあさん・桃太郎・犬・猿・鳥・鬼たち (9)	黍団子を3回渡す繰り返し異常誕生力持ちで鬼退治
4	金太郎 Come on. I'm strong! OK, I'm strong, too. Ungh... You are strong. Yes, I'm strong. We are good friends.	金太郎 (坂田金時)・熊・おかあさん・動物たち (猿・鹿・兎)・源頼光・鬼たち (10)	力持ちで鬼退治親元へ (一時的に) 帰る
5	鶴の恩返し Please don't open the door. Please don't look into the room. OK.	おじいさん・おばあさん・鶴・むすめ (4)	動物の恩返し
6	かさ地蔵 Oh, very cold. Oh, one, two, three, ... You are cold, too. It's a hat for you.	おじいさん・おばあさん・6地蔵 (8)	地蔵の恩返し
7	浦島太郎 Thank you very much. You helped me. That's OK. Let's go to Ryugujo in the sea. Ryugujo? Wonderful. Yes, let's.	おじいさん・おばあさん・浦島太郎・村の子どもたち・亀・乙姫・むすめたち・村のおじいさん (12以上)	竜宮城という異界へ行き、戻る
8	舌切雀 Don't eat. Sorry, sorry. Wait!	おじいさん・おばあさん・雀・うまあらいどん・うしあらいどん・雀たち (8)	あらいじるを7杯ずつ2回飲む、雀のお宿へ行きつづらをもらう

3.2 16話の活用

これらの16話の一部を使って、次のような活動が可能だと考えられる。

- (1) 「桃太郎」で使われている表現や他の既修表現を使って、それぞれの物語の「桃太郎」との類似点を見つけてオリジナル劇（スキット）を創る
- (2) 絵本を使って、物語全体、繰り返しの場面、よく知られた場面等を教師やALTが読み聞かせたり、演じたりすることにより、既知の物語について英語での表現に触れる機会を作る
- (3) 国語との連携として、絵を読み取る力を養い、昔話にみられる型に気付いたり、分類したりする
- (4) いろいろな昔話に触れ、物語に親しむことで好きになる機会とする

ただし一方では、6時間で「桃太郎」のオリジナル劇をした上で、別の活動を加えることは、時間的にかなり難しいと思われるため、行なう場合は学級担任の裁量の範囲での実施となるだろう。

3.3 16話についての視点

専門的には、民話・昔話についての類型やその分類があるが、小学校高学年の子どもたちにとっては、まず、物語を楽しむ、好きになることが大切であり、細かな分析を強要する必要はないが、いくつかの類似点があることには気づかせたい。

(1) 異常誕生からの始まり

「花咲かじいさん」では、おじいさんが山で犬を見つける話や、おばあさんが川で洗濯をしているときに、香箱が流れて来て犬が生まれる話など犬と出会う部分が複数存在する。白い動物には特別な力が宿っているとされる。やさしく貧しいおじいさんとおばあさんのところに、異常誕生した子どもがやってきて大切に育てられ、恩返しをするストーリーは桃太郎やかぐや姫と同様である。

(2) 繰り返しの表現

「花咲かじいさん」では、おじいさんと隣の意地悪じいさんの行動の繰り返しとして、穴掘り、餅つき、灰を撒く場面がある。おじいさんのしろへの愛情はその死後も全く変わることなく灰になっても変わらず持ち続けられるが、意地悪じいさんは、気に入らないものに対しての破壊行為を繰り返す。「桃太郎」においても、黍団子を渡す場面が3回繰り返される。

(3) 王子との結婚

「シンデレラ」と「白雪姫」は、苛められたり過酷な運命をたどるものの、最後に王子が表れて救い出され、ハッピーエンドとなる。原作では、悪者に対して残酷な結末が語られているものもある。

(4) 異界との往来

「かぐや姫」・「桃太郎」・「浦島太郎」・「舌切雀」は主人公が異界へ行ったり、異界から戻ったりする場面が含まれている。竜宮城は時間が止まっている。異界へ入る方法として主人公は特殊な体験をする。「舌切雀」ではおじいさんとおばあさんが、それぞれ2回汚水をたくさん飲まされており、「浦島太郎」は亀が案内人をつとめている。「かぐや姫」は天人が迎えに来ることになり、「桃太郎」は海を渡って異界である鬼が島に行く。異界から戻る時には、開けてはならないと言われる玉手箱やつづらを持たされる。

(5) 動物の役割

「赤ずきん」と「手袋」におけるおおかみの登場にも共通するものがある。16話には入っていないが、「三匹のこぶた」にも悪者の象徴としておおかみが登場している。他の動物たちについての役割はどうだろうか。友達や仲間になったり、助けてくれたり、使者になっていたりと目立たないが物語の展開上、重要な役割を果たしているものが多い。

(6) 貧困から裕福へ

「舌切り雀」・「かぐや姫」・「かさ地蔵」・「花咲かじいさん」・「ヘンゼルとグレーテル」・「桃太郎」・「鶴の恩返し」においては、正直者だが貧乏だったおじいさんとおばあさんや主人公たちが、最後には裕福になって、幸せに暮らしましたという結論になっている。一方、約束を守らなかったり、意地悪を繰り返した登場人物は、金品を得ることができず、逆に痛い目に遇わされ、勧善懲悪の展開となっている。

4. おわりに

「桃太郎」を使ったオリジナル劇を基本として考える一方で、オリジナル化の方法のひとつとして、16話の活用が考えられる。本稿では、16話について“Hi, friends! 2” Lesson 7 Let’s Playで扱われている英語のセリフについて、より広く提案することができなかったが、子どもが面白いと思う物語や楽しいと感じる物語を用いることによって、外国語活動の世界をより広げていくきっかけとしての可能性を見い出すことができそうである。

《引用文献》

- [1] 文部科学省 (2008) 『新小学校学習指導要領』
- [2] 文部科学省 (2012) 『“Hi, friends! 2” 指導編』 p.26

《参考文献》

- 安野光雅ほか (1979). 『にほんご』 福音館書店
- アルビン・トレッセルト (2005). 『てぶくろ』 のら書店
- バーナディット・ワッツ 絵 (1985). 『ヘンゼルとグレーテル』 岩波書店

ジョセフィン・プール (1993). 『白雪姫』BL出版
長谷川摂子 (2004). 『でのひらむかしばなし したきりすずめ』岩波書店
長谷川摂子 (2004). 『でのひらむかしばなし つるのおんがえし』岩波書店
長谷川摂子 (2004). 『でのひらむかしばなし ももたろう』岩波書店
鱒崎英朋 絵 (2001). 『花咲翁 (新・講談社の絵本6)』講談社 ひれざき
稲田浩二ほか (2010). 『日本昔話ハンドブック新版』三省堂
石原千秋 (2005). 『国語教科書の思想』筑摩書房
伊藤隆司ほか (2004). 『新しい小学国語の創造—話す、聞く、書く、読む』双文社出版
河合隼雄 (1982). 『昔話と日本人の心』岩波書店
笠松紫浪 絵 (2001). 『浦島太郎 (新・講談社の絵本7)』講談社
工藤順一 (1999). 『国語のできる子どもを育てる』講談社
マックス・リュエティ (1996). 『昔話の本質と解釈』福音館書店
西崎有多子 (2012a). 「小学校外国語活動におけるオリジナル劇の可能性—新教材 “Hi, friends!” より『桃太郎』を使って—」『東邦学誌』第41巻第1号
西崎有多子 (2012b). 「小学校外国語活動における『桃太郎』を使った授業展開—英語劇化への過程と民話としての側面」『東邦学誌』第41巻第3号 (人間学部篇)
野村純一 (1998). 『昔話の森』大修館書店
織田観潮 絵 (2001). 『かぐや姫 (新・講談社の絵本1)』講談社
大川悦生 (1975). 『現代に生きる民話 (NHKブックス233)』日本放送出版協会
大塚勇三 (1967). 『スーホの白い馬』福音館書店
小澤俊夫編 (1997). 『昔話入門』ぎょうせい
三森ゆりか (2002). 『論理的に考える力を引き出す② 絵本で育てる情報分析力』一声社
文部科学省 (2012) “Hi, friends! 2”
瀬田貞二 (1961). 『かさじぞう』福音館書店
すぎうらさやか (2009). 『あかずきん』白泉社
スーザン・ジェニファーズ絵 (1983). グリム童話『ヘンゼルとグレーテル』ほるぷ出版
寺村輝夫 (1979). 『日本むかしばなし1』あかね書房
与田準一 (1985). 『しらゆきひめ (せかいむかしばなし3)』フレーベル館
米内徳豊 絵 (2002). 『金太郎 (新・講談社の絵本9)』講談社

受理日 平成25年4月1日